

テクニカル面から見た 株式&為替のポイント (2026-02)

みずほ証券

商品業務部

ともに挑む。ともに実る。

MIZUHO



P.2

振り返り

米国株、日本株、為替

P.3

日経平均株価



54,300円台まで上昇も、200日線は44,000円台 (2026年1月30日時点)

P.4

日本株



2025年の売買代金、1日当たり平均5兆円台

【振り返り】米国株、日本株、為替

振り返り

		背景や出来事等
2025年	1月	中国AI企業の台頭、米半導体関連株が急落
	2月	日米首脳会談、対米投資拡大を表明
	3月	サウジアラビアの国営石油会社が減配
	4月	米追加関税発動も、一部で緩和措置
	5月	米国債、最上位から格下げ
	6月	中東情勢の緊迫化
	7月	日米関税交渉の合意（大統領令に署名）
	8月	米相互関税、対日税率は15%へ（8月7日発動）
	9月	日銀、上場投資信託（ETF）等の売却決定
	10月	高市政権発足、初の女性首相が誕生
	11月	日経平均株価、月間では8ヵ月ぶりに下落
	12月	ドル円、年間では5年ぶりに円高・ドル安
2026年	1月	日銀、保有上場投資信託（ETF）等の売却開始

出所：各種資料よりみずほ証券作成

米国株、日本株、為替

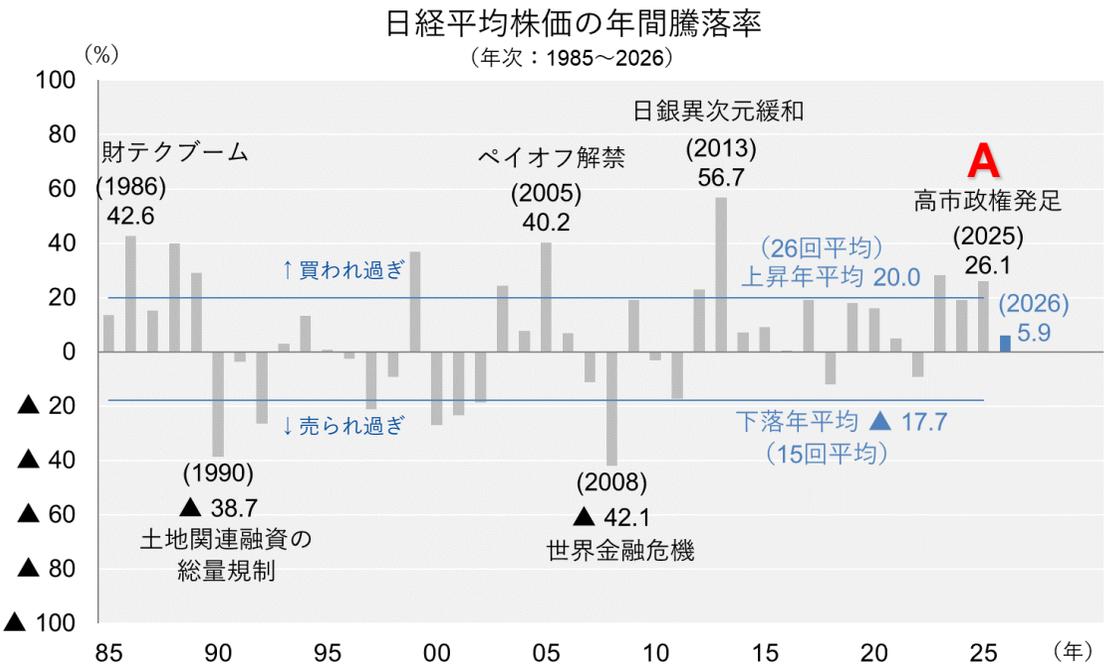
	2025年末値 (年初来騰落率)	2026年1月末値 (年初来騰落率)
NYダウ（ドル）	48,063 (+12.9%)	48,892 (+1.7%)
日経平均株価（円）	50,339 (+26.1%)	53,322 (+5.9%)
ドル円（1ドル=円）	156.68 (▲0.3%)	154.91 (▲1.1%)

(注) 2026年のデータは1月30日時点

【日経平均株価】 54,300円台まで上昇も、200日線は44,000円台 (2026年1月30時点)

日経平均株価の年間騰落率 (1985年～)

- 年間騰落率** ✓ 過去の上昇年平均+20.0%に対し、2025年は+26.1% (A)
- 200日線** ✓ 200日線は44,000円台、200日線+25%は55,000円台 (B)
- 価格帯別累積売買代金** ✓ 2025年秋以降の売買代金、50,000円台で積み上がる (C)



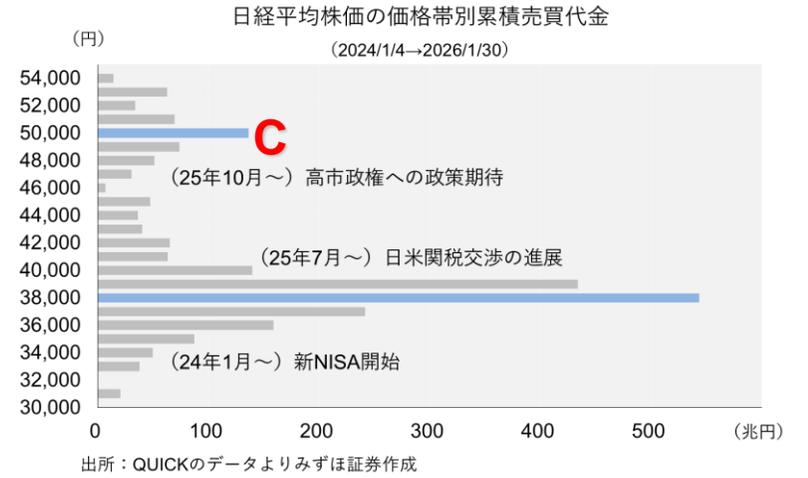
(注) 上昇・下落年平均は1985年～2025年の期間で算出。2026年のデータは1月30日時点
 出所：QUICKのデータよりみずほ証券作成

200日線 (2018年～)



出所：QUICKのデータよりみずほ証券作成

価格帯別累積売買代金 (2024年～)



出所：QUICKのデータよりみずほ証券作成

【日本株】 2025年の売買代金、1日当たり平均5兆円台



株価純資産倍率（2008年～）

(2026年1月30日時点)

株価純資産倍率

✓ 2026年1月、PBR1.8倍水準まで一時上昇 (A)

東証プライム売買代金

✓ 2025年の売買代金、1日当たり平均5兆円台 (B)

テクニカルポイント

✓ 2025年末値は50,339円、26年1月末値は53,322円 (C)

日経平均株価と株価純資産倍率（実績PBR）

(日次：2008/1/4～2026/1/30)



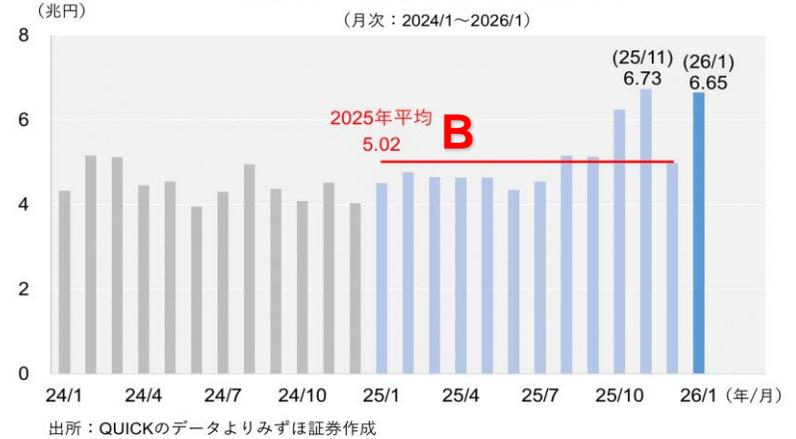
出所：QUICKのデータよりみずほ証券作成



東証プライム売買代金（2024年～）

東証プライム売買代金／1日当たり平均

(月次：2024/1～2026/1)



出所：QUICKのデータよりみずほ証券作成



テクニカルポイント

日経平均株価 (円)	テクニカルポイント (2026年1月30日時点)
57,221	200日線+30%
55,020	200日線+25%
54,779	PBR1.80倍
53,322	2026年1月末値 (年初来+5.9%) (C)
50,339	2025年末値
44,016	200日線 (長期線)
42,224	2024年7月高値

出所：各種資料よりみずほ証券作成

P.6

NYダウ



NYダウは上げ一服、長期金利は4.2%台 (2026年1月30日時点)

P.7

S&P500指数



足元の200日線は6,420p台

P.8

ナスダック総合指数



2025年秋に高値更新も、26年は高値手前で一進一退

【NYダウ】 NYダウは上げ一服、長期金利は4.2%台 (2026年1月30日時点)



NYダウと米10年国債利回り (2008年～)

(2026年1月30日時点)

NYダウと米10年国債利回り
(長期金利)

✓ NYダウは上げ一服、長期金利は4.2%台 (A)

200日線

✓ 足元の200日線は45,300ドル台 (B)

テクニカルポイント

✓ 2025年末値は48,063ドル、26年1月末値は48,892ドル (C)

NYダウと米10年国債利回り

(日次：2008/1/2～2026/1/30)



出所：QUICKのデータよりみずほ証券作成



200日線 (2018年～)

NYダウの推移

(日次：2018/1/2～2026/1/30)



出所：QUICKのデータよりみずほ証券作成



テクニカルポイント

NYダウ (ドル)	テクニカルポイント (2026年1月30日時点)
52,118	200日線+15%
49,590	過去最高値 (2026年1月12日)
48,892	2026年1月末値 (年初来+1.7%) C
48,063	2025年末値
45,320	200日線 (長期線)
45,014	2024年12月高値
37,645	2025年4月安値 (米追加関税強化)

出所：各種資料よりみずほ証券作成

【S&P500指数】 足元の200日線は6,420p台



S&P500指数 (2018年～)

(2026年1月30日時点)

S&P500指数

✓ 足元の200日線は6,420p台 (A)

年間騰落率

✓ 2018年と22年、米中間選挙の年は反落 (B)

テクニカルポイント

✓ 2025年末値は6,845p、26年1月末値は6,939p (C)

S&P500指数の推移

(ポイント)

(日次：2018/1/2～2026/1/30)



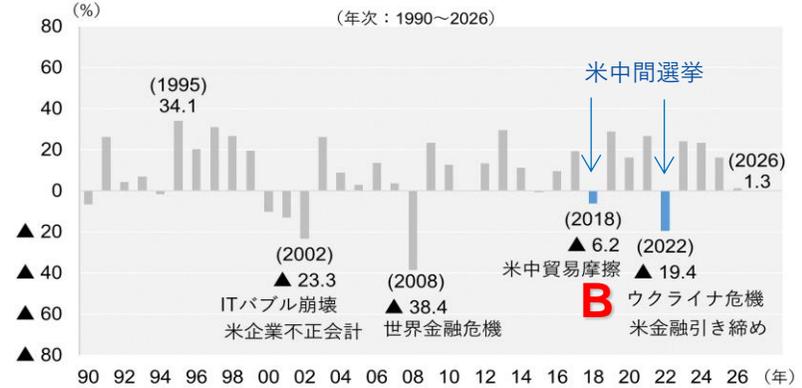
出所：QUICKのデータよりみずほ証券作成



年間騰落率 (1990年～)

S&P500指数の年間騰落率 (%)

(年次：1990～2026)



(注) 2026年のデータは1月30日時点

出所：QUICKのデータよりみずほ証券作成



テクニカルポイント

S&P500指数 (ポイント)	テクニカルポイント (2026年1月30日時点)
7,393	200日線+15%
6,978	過去最高値 (2026年1月27日)
6,939	2026年1月末値 (年初来+1.3%) C
6,845	2025年末値
6,428	200日線 (長期線)
5,464	200日線▲15%
4,982	2025年4月安値 (米追加関税強化)

出所：各種資料よりみずほ証券作成

【ナスダック総合指数】2025年秋に高値更新も、26年は高値手前で一進一退



ナスダック総合指数 (2018年～)

(2026年1月30日時点)

ナスダック総合指数 ✓ 2025年秋に高値更新も、26年は高値手前で一進一退 (A)

年間騰落率 ✓ 2018年と22年、米中間選挙の年は反落 (B)

テクニカルポイント ✓ 2025年末値は23,241p、26年1月末値は23,461p (C)

ナスダック総合指数の推移

(日次：2018/1/2～2026/1/30)

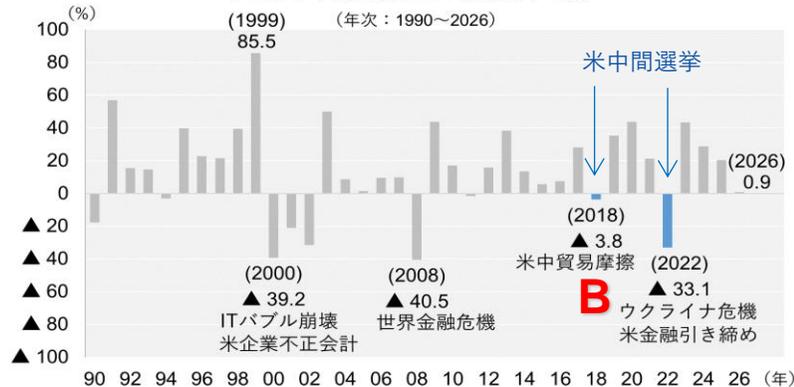


出所：QUICKのデータよりみずほ証券作成



年間騰落率 (1990年～)

ナスダック総合指数の年間騰落率 (%)



(注) 2026年のデータは1月30日時点

出所：QUICKのデータよりみずほ証券作成



テクニカルポイント

ナスダック総合指数 (ポイント)	テクニカルポイント (2026年1月30日時点)
25,761	200日線+20%
23,958	過去最高値 (2025年10月29日)
23,461	2026年1月末値 (年初来+0.9%) (C)
23,241	2025年末値
21,467	200日線 (長期線)
20,173	2024年12月高値
17,174	200日線▲20%

出所：各種資料よりみずほ証券作成

P.10

上海総合指数



足元は4,100p台回復も、200日線は3,710p台

P.11

WTI原油先物



1バレル=65ドル台まで反発、200日線をいったん上回る

P.12

ドル円



日銀短観の想定為替レートは1ドル=147円台 (2025年12月調査時点)

(全規模・全産業・25年度)

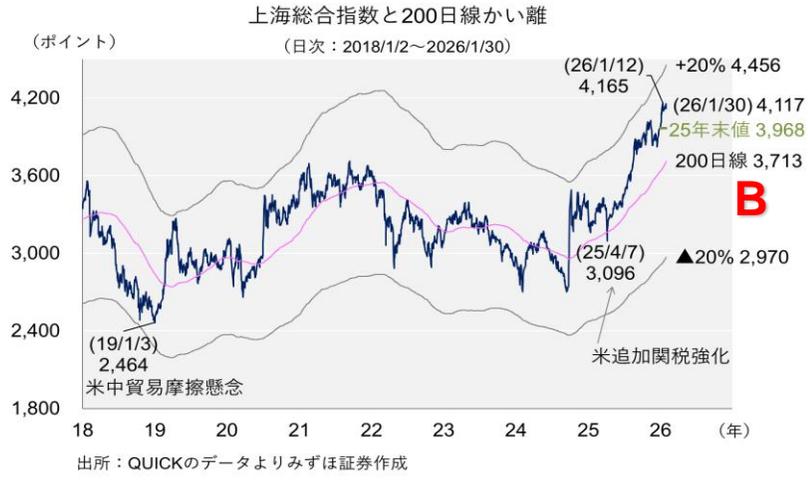
【上海総合指数】 足元は4,100p台回復も、200日線は3,710p台

上海総合指数 (2006年～)

- 上海総合指数** ✓ 株価は戻りを強めるも、中国政府の日本渡航制限が続く (A)
- 200日線** ✓ 足元は4,100p台回復も、200日線は3,710p台 (B)
- テクニカルポイント** ✓ 2025年末値は3,968p、26年1月末値は4,117p (C)



200日線 (2018年～)



テクニカルポイント

上海総合指数 (ポイント)	テクニカルポイント (2026年1月30日時点)
5,166	2015年6月高値
4,456	200日線+20%
4,165	2026年1月高値
4,117	2026年1月末値 (年初来+3.7%) (C)
3,968	2025年末値
3,713	200日線 (長期線) (B)
3,096	2025年4月安値 (米追加関税強化)

出所：各種資料よりみずほ証券作成

【WTI原油先物】 1バレル=65ドル台まで反発、200日線をいったん上回る



WTI原油先物（2000年～）

(2026年1月30日時点)

WTI原油先物

✓ 過去の金融危機等では、1バレル=50ドル割れも (A)

200日線

✓ 1バレル=65ドル台まで反発、200日線をいったん上回る (B)

テクニカルポイント

✓ 2025年末値は57.42ドル、26年1月末値は65.21ドル台 (C)

WTI原油先物の推移
(日次：2000/1/4～2026/1/30)



出所：各種資料よりみずほ証券作成



200日線（2021年～）

WTI原油先物の推移

(日次：2021/1/4～2026/1/30)



テクニカルポイント

WTI原油先物 (1バレル=ドル)	テクニカルポイント (2026年1月30日時点)
86.60	サウジアラビアの財政収支均衡ライン (2026年想定値) ※
80.98	200日線+30%
65.21	2026年1月末値 (年初来+13.5%) C
62.29	200日線 (長期線)
57.42	2025年末値
55.27	2025年12月安値 (供給過剰懸念)
45.20	アラブ首長国連邦の財政収支均衡ライン (2026年想定値) ※

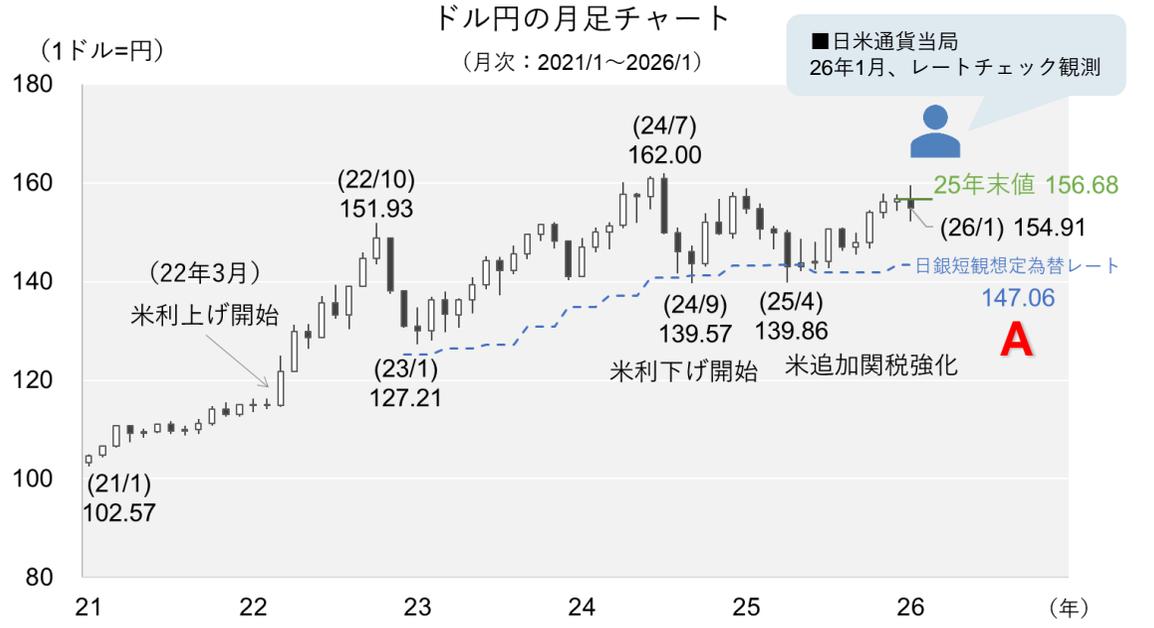
※2026年想定値は、WTI・北海ブレント・ドバイ原油の単純平均ベースでIMFが推計 (25年4月時点)

出所：各種資料よりみずほ証券作成

【ドル円】日銀短観の想定為替レートは1ドル=147円台 (2025年12月調査時点)

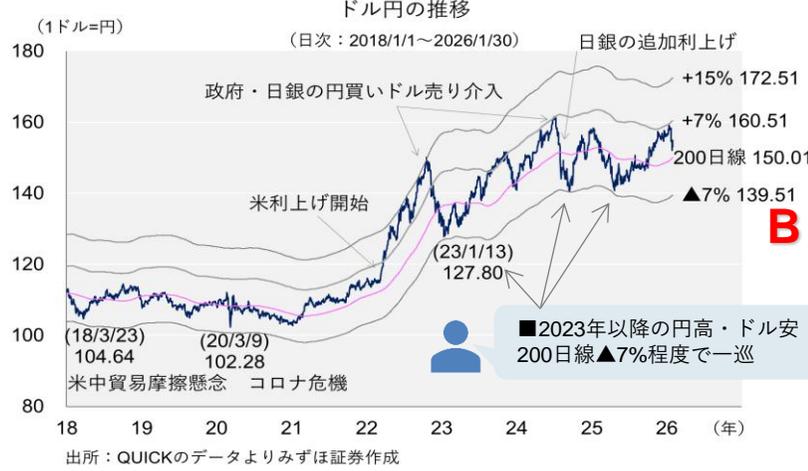
ドル円の月足チャート (2021年～)

- 月足チャート** ✓ 2025年12月調査の日銀短観想定為替レートは1ドル=147.06円 (A)
(全規模・全産業・25年度)
- 200日線** ✓ 足元の200日線は150円台、同▲7%は139円台 (B)
- テクニカルポイント** ✓ 2025年末値は1ドル=156.68円、26年1月末値は154.91円 (C)



(注) 日銀短観想定為替レートは2025年12月調査時点、全規模・全産業の事業計画を前提とした25年度の想定レート
出所: QUICKのデータよりみずほ証券作成

200日線 (2018年～)



テクニカルポイント

ドル円 (1ドル=円)	テクニカルポイント (2026年1月30日時点)
162.00	2024年7月 (円安・ドル高)
160.51	200日線+7%
156.68	2025年末値
154.91	2026年1月末値 (年初来▲1.1%の円高・ドル安) (C)
150.01	200日線 (長期線)
147.06	日銀短観想定為替レート (25年12月調査/全規模・全産業・25年度)
139.51	200日線▲7%

出所: 各種資料よりみずほ証券作成

P.14 2026年



日米欧の中央銀行会合とイベント

P.15 各種市場

200日線かい離率

P.16 ご案内

YouTube みずほ証券公式チャンネル

【2026年】日米欧の中央銀行会合とイベント

日米欧の中央銀行会合

2026年												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	22-23 (据置き)		18-19	27-28		15-16	30-31		17-18	29-30		17-18
	27-28 (据置き)		17-18	28-29		16-17	28-29		15-16	27-28		8-9
		4-5	18-19	29-30		10-11	22-23		9-10	28-29		16-17

(注) 日本は日銀金融政策決定会合、米国は米連邦公開市場委員会 (FOMC)、欧州はECB理事会。数値は開催日または開催予定日、カッコ内は金融政策 (利上げ・利下げ・据置き)

相場背景とイベント

2026年												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
相場背景とイベント	日銀、保有ETFの売却開始 (19日) 米軍、ベネズエラ攻撃	中国春節 (15~23日) 衆院選 (8日、投開票)	中国、全人代開幕 (5日) JPX、上場維持基準の経過措置終了	米中首脳会談 (予定)	米FRB議長、任期到来	JPX、ETFの新システム稼働予定 (15日) G7サミット (仏エビアン、15~17日)	米国、建国250周年 (4日)	米ジャクソンホール会議	米レイバーデー (7日、米市場休場)	IMF・世銀年次総会 (12~18日)	米中間選挙 (3日、投開票)	G20サミット (米フロリダ・月内)

(注) ETFは上場投資信託、JPXは日本証券取引所、FRBは米連邦準備理事会、IMFは国際通貨基金。記載事項は一部「予定」または「見込み」であり、予告なく変更されることがあります
出所：各種資料よりみずほ証券作成

【各種市場】 200日線かい離率

各種市場／200日線かい離率

200日線かい離	NYダウ (ドル)	S&P500指数 (ポイント)	ナスダック総合指数 (ポイント)	日経平均株価 (円)	TOPIX (ポイント)	上海総合指数 (ポイント)	WTI原油先物 (1バレル=ドル)	ドル円 (1ドル=円)
買われ過ぎ				53,322	3,566			
～+15%						4,117		
～+10%	48,892	6,939	23,461					
～+5%							65.21	154.91
200日線	45,320	6,428	21,467	44,016	3,069	3,713	62.29	150.01
～▲5%								
～▲10%								
～▲15%								
売られ過ぎ								
かい離	+7.88%	+7.93%	+9.29%	+21.14%	+16.20%	+10.89%	+4.68%	+3.26%

(注) グレーが直近終値。直近終値・200日線・直なかい離率のデータは、2026年1月30日時点
出所：各種資料よりみずほ証券作成

【ご案内】YouTube みずほ証券公式チャンネル

利用方法

スマホで読み取る場合はこちらから



「チャンネル登録」ボタン
クリックしておくと、
旬なマーケット情報がスマホに自動で届きます
もちろん無料です、ぜひご利用ください
※別途パケット通信料がかかる場合がございます



YouTube みずほ証券公式チャンネル

みずほ
マンスリーVIEW

(毎月更新)



みずほ
ウィークリーVIEW

(毎週更新)



【ご留意事項】

本資料は投資判断の参考となる情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。銘柄の選択、投資に関する最終決定はご自身の判断でお願いいたします。また、本資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成したのですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。本資料の内容は資料作成時点でのものであり、今後予告なしに当社の判断で随時変更することがあります。

【金融商品取引法に係る重要事項】

■ 国内株式のリスク

リスク要因として株価変動リスクと発行者の信用リスクなどがあります。株価の変動や発行者の信用状況の悪化等により損失を被ることがあります。

■ 国内株式の手数料等諸費用について

国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大1.155%（税込み）、最低は原則として2,750円（税込み）の委託手数料をご負担いただきます。

株式を募集・売出し等により購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

保護預かり口座管理料は無料です。

■ 外国株式のリスク

外国株式投資にあたっては、株価変動リスク、発行者の信用リスク、為替変動リスク、国や地域の経済情勢などのカントリーリスクがあります。それぞれの状況悪化等により損失を被ることがあります。

■ 外国株式の手数料等諸費用について

○ 外国（委託）取引

国内取次手数料と現地諸費用の両方が必要となります。国内取次手数料は、約定代金30万円超の場合、約定代金に対して最大1.10% + 2,750円（税込み）、約定代金30万円以下の場合、最大6,050円（税込み）の手数料をご負担いただきます。現地諸費用の額は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、その金額等をあらかじめ表示することはできません。

○ 国内店頭（仕切り）取引

お客さまの購入単価または売却単価を当社が提示します。購入の場合は、購入対価のみをお支払いいただき、売却の場合も同様に別途手数料はかかりません。

○ 国内委託取引

国内株式等と同様に、約定代金に対して最大1.155%（税込み）、最低は原則として2,750円（税込み）の委託手数料をご負担いただきます。

○ 外国証券取引口座

外国証券取引口座を開設されていないお客さまは、外国証券取引口座の開設が必要となります。外国証券取引口座管理料は無料です。

外貨建商品等の売買等にあたり、円貨と外貨を交換する際には、外国為替市場の動向を踏まえて当社が決定した為替レートによるものとします。

■ 債券のリスク

債券の価格は、市場の金利水準の変化等によって変動しますので、償還前に換金する場合には、損失が生じるおそれがあります。

発行者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、損失が生じるおそれがあります。

債券が外貨建ての場合にあつては、為替相場の変動等によって損失が生じるおそれがあります。

■ 債券の手数料

債券を募集・売出し等により、または当社との相対取引により購入する場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

商品ごとに手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書等をよくお読みください。

商号等：みずほ証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第94号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、

一般社団法人第二種金融商品取引業協会

(MFB22739-260204)

ともに挑む。ともに実る。

MIZUHO

